

# 茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

## 2005年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか2番)

この水をのむものはだれでも、またかわくであろう。しかし、わたしが与える水をのむものは、いつまでも、かわくことがないばかりか、わたしが与える水は、その人のうちでいずみとなり、えいえんの命にいたる水が、わきあがるであろう。  
ヨハネによる福音書4章13～14節

2005年11月20日は収穫感謝の日礼拝です。毎年、教会学校では朝8時から朝食会を行っています。アメリカ合衆国では11月の第4木曜日はサンクスギビング・デイの祭日で、ターキーとパンプキンパイが定番のごちそうです。茅ヶ崎同盟教会・教会学校のメニューは特製の豚汁と自分たちで作るおにぎりです。当日、いつもより早起きして集まったお友だちは、味もかたちもさまざまなおにぎりをおいしそうに食べていました。今回は当日の様子を小学3・4年担当の早坂美奈子先生が報告します。



## 2005年収穫感謝の日・朝食会レポート

初冬の冷たい風が吹く、青空の11月20日の朝、教会はとん汁のいいにおいと炊き立てごはんのかおりに包まれ、楽しいおしゃべりと笑顔のこぼれる収穫感謝朝食会が持たれました。

定番メニューの手前おむすび、具たくさんとん汁、そして持ち寄った果物を加えて作ったフルーツポンチと、秋の実りが満載です。

7時半には大鍋に早くも湯気が立ち始めます。炊飯器がフル稼働で、途中で炊飯停止状態に陥るといったトラブルもありましたが、百戦錬磨の主婦軍団と電気にお強い熊谷先生のお陰で、無事21合のごはんが炊きあがりました。

8時前から、果物を手に子どもたちが元気に集まり始めます。



さあ,みんな礼拝堂に集まって！  
森本校長先生より,収穫感謝の起源,  
メイフラワー号のお話を伺い,厳しい  
開拓時代に収穫を心より神さまに  
感謝した人々に思いをはせました。

サンルームに移って,朝食会が始  
まります。5種類の味のごはんを自  
分で握って海苔をまいて・・・あつ  
あつのとん汁はおかわり自由！どうしてこんなにおいしいのでしょうか。  
どんな豪華なごちそうにもまさるおいしさの秘密はみんなで食べるか  
ら,そして真ん中に神さまがいてくださるから。

私たちは作物を作る苦労をしたこ  
ともないし,飢えた経験もない者が  
ほとんどです。今,急にそれを経験し  
ろというのは無理なことです,そ  
れがどんなに大変なことを想像で  
きないと,心からの収穫感謝はでき  
ないかもしれませんね。

下は和奏ちゃんやそのお友だち,  
「炊き出しに参加します！」と来て  
くださった幼稚園のお友だちファミ  
リーから上は高校生のお兄さんたちまで,サンルームいっぱいにお腹も  
満ち足りたひとときでした。(早坂美奈子 記)



### 編集後記 (Nov.24<sup>th</sup>,2005 Updated)



今回は大変にぎやかに行われた収穫感謝の日・朝食会のレポートをご紹介します。いよいよ12月です。待ちに待ったクリスマスの季節です。今年度のクリスマス祝会は12月18日に行われます。そして、礼拝後の分級ではページェントの練習を始めました。幼稚科から成人科まで、毎週日曜日の9時から皆さまのご参加をお待ちしております。(森本)